



〒108-0071
港区白金台 3-7-1
(3443)
5666



<http://s.hirokanedai-kg.minato-ky.ed.jp/>

空に泳ぐ 5歳児のこいのぼり



3・4歳児 こいのぼりつくった！



新緑と こいのぼりと 子どもたち

園長 新井 智子

新緑が陽の光に映える季節になりました。4月入園当初、不安や緊張いっぱい
の表情だった3歳児は、担任の先生を覚え、5歳児が登園時にお世話をしてくれる
「お迎えタクシー」や優しい言葉掛けもあって、園内で落ち着いて過ごせるよう
なってきました。先生や友達と一緒に園内を探索したり、保育室前の専用砂場で
遊んだり、幼稚園での遊びの楽しさを少しずつ感じてきているようです。

幼稚園の森では、子どもたちの活気ある遊びが広がっています。進級した4・5
歳児は、自分たちのホームグラウンドとして自由に飛び回り、みんなの池のオタマ
ジャクシを見に行ったり、木製の可動遊具で遊びの場をつくらせたりと、どんど
んやりたいことに向かい、楽しそうに遊んでいます。

さて、こどもの日を前に、それぞれの学年でこいのぼりをつくりました。5歳児
は、グループで大きなこいのぼりをデザインから考えて絵の具でダイナミックにか
いて仕上げました。4歳児は、吹き流しをつくり、折り紙のうろこをセロテープで貼
って、風に泳ぐこいのぼりをつくりました。3歳児も、初めてのクレヨンでうろこを
かき、かわいいこいのぼりが出来ました。去年は、コロナウイルス感染症対応で園は
休業していたためできなかった経験です。子どもたちは、それぞれ完成を喜び、持
って走ったり、風に揺らぐ様子を眺めたりしています。こいのぼりが嬉しくて胸に抱
き、「わたしのこいのぼり」と言って愛着をもち、ずっと手放さない子がいたり、何
度も走ってこいのぼりを動かして揺らし、満足そうに見ている子がいたりします。学
年ごとに形は異なりますが、園庭での様子を見ると、こいのぼりに対する嬉しさや
大切さの思いの込め方は同じです。それぞれの学年のものを見合い、「すごくきれ
いだね。」「素敵なのつくったね。」と感想を伝え、話を交わす姿も見られます。

新緑の季節の行事が、子どもたちの生活の中で豊かな遊びとして伝承され、こ
いのぼりが大切な宝物になり、子どもたちの豊かな心の風物詩として残ります。

<5月の指導のねらい>

3歳児

- 喜んで登園し、先生や周りの友達に親しみを感じながら、自分のしたい遊びを見つけて遊ぶ。
- ダンスや手遊びをして、学級のみんなで一緒にすることの楽しさを味わう。
- 幼稚園での生活の仕方を知り、先生と一緒に身の回りのことを自分なりにやってみようとする。

4歳児

- 身支度や片付けなど生活に必要なことが分かり、自分から取り組もうとする。
- 自分の思いやイメージを言葉や動きで表しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 友達や先生と触れ合いながら、戸外で過ごす心地よさや体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。



5歳児

- 一緒に遊ぶ友達と自分の思いや考えを伝え合いながら、遊びを進めていこうとする。
- 新しい遊具の扱いに慣れて、友達と一緒に場づくりをしたり、遊びを楽しんだりする。
- 心地よい気候の中で、思い切り体を動かして遊んだり、栽培物を育て生長の様子を知らせ合ったりする。